

## Mラボ課題解決ラボ 2022 生活協同組合コープこうべ 課題リスト

Q1 該当する項目の右側に○印を入れて下さい

マッチングゼミに社会課題に関するどのような研究を望んでいますか？	
① 【課題設定】社会課題の解決につなげるための自社事業について（テーマ①②④） （どのような経営活動を社会課題の解決に結びつけるかの研究）	○
② 【課題研究】社会課題の解決にすでに取り組んでいる自社事業について （具体的に取り組みが進む経営活動の課題についての研究）（テーマ①③④）	○

Q2 該当する項目の右側に○印を入れ、自由記述欄に具体的な研究課題をご記入下さい

マッチングゼミにどのような方向性の研究を望んでいますか？	
市場調査（テーマ③）	○
製品・サービス企画（テーマ②③）	○
プロモーション・広告立案（テーマ③）	○
価格策定	
ブランディング（テーマ①）	○
流通、小売戦略、MD（テーマ②）	○
国際化、海外戦略	
営業活動、営業支援	
従業員の採用・教育・育成、働き方改革	
従業員の満足度、モチベーション、創造性、健康増進	
観光、地域マーケティング、地域資源の活用（テーマ③④）	○
地域社会、産業集積、街づくり（テーマ②③④）	○
インターネットやデジタル技術の活用（テーマ①③）	○
知財戦略	

※上記に該当する項目が無い場合や、研究を希望する具体的な課題などがありましたらご自由にお書きください。

4つの課題テーマを記載します。

### ①おじさんでもわかる SNS 広報術

「コープこうべはええことをしているのに伝わってこない」と言われ続けて早何年。SNSを活用しよう！と、インスタグラム・Twitter・Facebookなどのアカウントを持っていますが、うまく活用できていません。「コープこうべの活動や事業を、広く社会に伝えたい、若い世代にももっと知ってもらいたい。」この思いを実現するため、おじさんでもわかる SNS 活用術を求めています。何をどのように伝えるべきか、どんな内容が響くのか。若者視点で、もっとこんな風に表現すべきなど、屈託のない意見をぶつけてください。

## ②「人口増加に寄与できる買い物支援」

町おこし×買い物支援！「住み続けたい」「移住したい」と思わせるような買い物支援とは。コープこうべでは、「住み慣れたまちで暮らし続けたい」という組合員の願いを叶えるために、宅配をはじめ、移動店舗・無料送迎車の運行を実施しています。少子超高齢化で人口が減り続けるなか、スーパーが無くなり、移動スーパーが無くなり、コープの宅配しか買い物の手段がない…というような地域が今後さらに広がっていきます。そんな中でも人口増加に寄与できる買い物支援とは。斬新なアイデアを求めています。

## ③「SDGs 学習・推進コンテンツ企画運営」

より多くの組合員・市民・地域団体が参加するためのコンテンツの有り方や、応募・参加につながるような広報・仕掛けの研究。合わせてコンテンツの運営についても、よりオープンで多様な主体が関わることのできる方法の研究。

例) コープこうべでは、「わたしのSDGsアクションコンテスト」を過去3回開催。

[https://next100.kobe.coop/activity/report\\_220311.php](https://next100.kobe.coop/activity/report_220311.php)

## ④「レイワのボランティアで地域が求めるコミュニティづくり」

「日々のくらしが楽しくなったらいいな」「困っていることがちょっと減ったらいいな」。そんな思いでコープでは、ボランティア活動をしている人々の支援事業を行っています。1万人くらいがコープに登録して、ボランティア活動を行っているのですが、ご年配の方が多いです。

「地域の役に立ちたい！」若い人のエネルギーをもっと集めるにはどうしたら良いか、どんなテーマでどんな支援があれば若い人がボランティア活動をやりたくなるのか、などなど若者視点で屈託のない意見をぶつけてください。